

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

大漁

八月二十日、午後からのレクリエーションでは、魚釣りゲームで盛り上がりました。



タイやヒラメ、フグ、タコなど種類もいっぱい皆さん、釣りを釣るつかとやの気満々です。しかし、いざ釣ると釣り針を魚の口元に持っていくけど、なかなか引つかからず四苦八苦でした。大き

なタイが釣れた松岡千代子さんは「難かしかつたけど、三匹も釣れたので今日は大漁ですよ」と、ニコニコ顔でした。

お祝い

八月二十日に、兼原マサコさんが、めでたく百一歳の誕生日を迎えられました。介護士、息子さんも同席され、アコーデオンに合わせてハッピーバースデーの歌で



お祝いをしました。息子さん「これまで長生きしてくれて嬉しい、これからも元気で過ごして欲しい」と、話されていました。

デイサービスセンター

きのこ会

銭太鼓、キーボード演奏、ダンス、体操など十二の演目を披露していただきました。なかでも、キーボードの伴奏に合わせての合唱は、会場一体となって盛り上がりました。

メンバーの人柄によるものなのでしょうが、いつものように心温まるひと時、かき氷の〇〇〇味に似て・・・



スイカ割り

夏の風物詩のひとつにスイカ割りがあります。目隠した挑戦者がサポーターの声を頼りに棒を振り下ろすと「見事的中」となるはずですか？

ところで、すいか割りをスポーツとして広めようとルールを作った団体があるのをご存知でしょうか。日本すいか割り推進協会です。



二輪草

仲睦まじいお二人さんの登場です。

あなた おまえ 呼んで呼ばれて 寄り添って やさしくわたしを いたわって・・・の歌に乗って会場をグルリ。笑いの渦に巻き込まれました。



グループホーム

ソーメン流し

暑い日が続き、冷たい飲み物や食べ物が欲しくなります。そんななか、八月二十四日、皆さんお待ちかねのソーメン流しを行いました。

まず、ソーメンがほど良い速さで流れるように、水の量を加減するのに手間取りました。が、それ以上に、早くソーメンを食べたい皆さんはすくい取るのに一苦労。でもすぐに慣れて「次をお願いします。」と、せかさされるします。

今回初めての方は、「こうやって食べたのは初めて、おいしかった。」また、八回目となる方は、「今年も食べる事ができました。ありがとうございます。」

納涼昼食会、楽しんでいただけたかしら。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

現在百歳体操に参加する市民が、全市で千名を超えたのを機に、九月に周南市の学び・交流プラザで、いきいき百歳体操の全体交流会が行われます。そのPRに、七・八月の二ヶ月で地域のグループを訪ねてきました。

私が訪問した先の方々も体操の効果でしょうか、とても百歳(?)とは思えないお元気な方ばかりでした。

訪問の中でちょっととした困りごとの相談を受けたり、悩み事を打ち明けられたりしました。今後も地域に親しまれるランチでありたいと思います。

シヨートステイ

夏祭り

八月二十一日午後、ミニ夏祭りで盛会でした。ホール周辺は祭り提灯や、祭り囃子が流れる中、まずは、職員手作りの御神輿がワッショイ！ワッショイのかけ声で練り歩きスタートです。ゲームコーナーでは、ヨーヨー釣りやペットボトル輪投げ、スイカ送り競争にスイカ割りも、出し物もいっぱい

で皆さん、童心に返って楽しみました。ヨーヨー二個をゲットされた森山千代子さんは「孫へのおみやげが出来ました。」と、満面の笑みでした。



百寿

八月五日、永松チヨノさんが百歳の誕生日を迎えられました。長寿の秘訣を聞いてみると「こ



れまでに大きな病気をしたこともないし、自然と元気で来られました。これも丈夫に生んでくれた親に感謝ですよ「ハハハ」と、笑顔で話されていました。

8月誕生日の方々

- ☆沖本 富 様 : 九十七歳
- ☆坂田美代子 様 : 九十二歳
- ☆河村 素子 様 : 八十七歳
- ☆兼原マサコ 様 : 百一歳
- ☆友澤 雅子 様 : 七十八歳
- ☆松本 福江 様 : 八十九歳
- ☆野見 恵子 様 : 八十六歳
- ☆手嶋 澄子 様 : 七十六歳



皆さん
おめでとう
ございます！

編集後記

聖光高校から、特養、デイサービス、グループホームに実習に来られました。技術的な事はもちろん、利用者さんとのコミュニケーションもしっかりと意識して、なかなか交流場面がありました。まだまだ残暑厳しい日が続きますので、皆さん体調を崩さないように気をつけましょう。